

令和5年度 資源・エネルギー関係予算概算要求のポイント

予算全体【8,273 (7,181)】(単位:億円)
※【令和5年度概算要求額(令和4年度当初予算)】

I. 最重要課題：福島を着実な復興【1,298 (977)】

1. 原子力災害からの復興と再生【619 (470)】

- 福島第一原子力発電所における燃料デブリ取り出しの規模拡大に向けた技術開発の実施【149】 ※令和4年度は補正予算で実施
- 除染土壌の中間貯蔵の実施に係る原子力損害賠償・廃炉等支援機構交付金【470 (470)】

2. 福島新エネ社会構想と福島イノベーションコースト構想の実現【679 (507)】

- 再エネトップランナー県に向けた再エネの導入拡大、関連産業の創出【52 (52)】
- 福島水素エネルギー研究フィールド(FH2R)による水素の製造コスト低減や利活用【89 (73)】
- 福島ロボットテストフィールドを活用した次世代空モビリティの研究開発の推進【35 (29)】

II. 国民経済を守りながら、未来を切り拓くためのエネルギー需給構造への変革【7,624 (6,550)】

1. エネルギー安全保障の再構築【4,832 (4,308)】

(1) 資源・燃料供給網の多様化・強靱化【2,774 (2,476)】

- 石油・天然ガス、ベースメタル・レアメタル等の海外権益を確保するためのリスクマネー供給、探鉱活動、技術開発等【871 (623)】
- 砂層型・表層型メタンハイドレートや海底熱水鉱床等の国産資源の確保や商業化に向けた調査・技術開発の促進【387 (374)】
- 石油・LPガスの備蓄制度の実施や燃料供給インフラのレジリエンス強化【1,516 (1,480)】
 - ・供給途絶リスクに備えた石油備蓄放出の機動性向上【468 (448)】
 - ・地域のエネルギー供給を担うSS等の災害対応能力の強化【68 (51)】

(2) 安定した電力供給システムの整備【2,108 (1,878)】

- 分散型エネルギー等を活用した高度なエネルギーマネジメントシステムの構築【327 (257)】
 - ・アグリゲーション技術を導入した新たなビジネスモデルの実証【59 (46)】
 - ・系統用蓄電池や水電解装置等の導入支援による電力網の強化【100 (新規)】
 - ・電力需給ひっ迫に備えた揚水発電の機能向上とFS調査支援【17 (新規)】
- 海底直流送電の実用化に向けた調査や技術開発【30 (新規)】
- 安全を最優先とした再稼働と原子力イノベーションの創出【1,299 (1,236)】
 - ・高速炉や高温ガス炉等の革新炉の研究開発【119 (86)】
 - ・原子力関連サプライチェーンの強化に向けた設備導入や研究開発【24 (12)】
- 次世代高効率石炭火力の更なる高効率化とアンモニア混焼の実証【180 (170)】

2. グリーンTRANSフォーメーション(GX)の実現【5,030 (4,197)】

(1) クリーンエネルギー導入の加速化【4,002 (3,335)】

- 地域と共生した再生可能エネルギーの最大限の導入【1,667 (1,213)】
 - ・太陽光発電の革新的技術開発や需要家主導による導入の支援【199 (156)】
 - ・日本版セントラル方式の一環として実施する洋上風力発電の適地の基礎調査【45 (新規)】
 - ・自然公園法の運用見直しを契機とした国立公園等での地熱資源量調査【160 (127)】
- 水素・アンモニアのサプライチェーンの構築と需要創出【1,440 (1,138)】
 - ・安価な水素の安定供給のための国内外の運搬技術や共通基盤技術の確立【89 (新規)】
- カーボンリサイクルやCCSの技術開発・実証事業の推進【793(616)】
 - ・CO2を原料とした合成燃料等の開発【358 (316)】
 - ・先進的なCCS事業の支援【45 (新規)】

(2) エネルギー利用の高度化【1,829 (1,441)】

- 工場や家庭等における省エネの深化【1,023 (886)】
 - ・先進的な省エネ設備の導入補助【360 (253)】
- 自動車の電動化の促進【635(429)】
 - ・EVやFCV等の導入支援や充電・水素充てんインフラの整備【430 (245)】
 - ・全固体電池等の次世代電池の技術開発【47 (25)】
- デジタル産業基盤の核となる半導体の技術開発【170 (126)】

(3) 経済社会システムの変革を促すGXリーグの実行【20 (新規)】

「グリーンイノベーション基金」による革新的技術の研究開発や社会実装の推進

3. 地政学的不確実性とカーボンニュートラルに対処するためのグローバル戦略の展開【1,150 (863)】

(1) 資源外交を通じた資源・燃料の確保【935 (689)】

- 資源国との脱炭素技術等の協力事業による戦略的な資源外交【155 (105)】

(2) アジア・ゼロエミッション共同体構想等の推進【269 (214)】

- アジアのゼロエミッション化に向けた脱炭素技術の実証・導入、人材育成【100 (68)】